

淡路島の魅力

洲本市立安乎中学 2 年

先田 陽香

淡路島は古事記に出てくるイザナギとイザナミが最初に作ったとされる島です。他にも沼島など神話や歴史に関わる場所がたくさんあります。私が考える淡路の魅力はそのような歴史があるところです。

私は昨年、学校の地域学習で庚午事変について学習しました。それは淡路が兵庫県に入るきっかけとなった出来事でもあります。この事件は淡路にいる家臣と徳島にいる家臣の階級に差ができ、そのことを淡路の稲田氏が徳島藩に訴えかけたことによって起きたものです。徳島藩の焼き討ちにより 15 人が即死しました。そして、北海道の静内へ移住開拓へ行きます。この移住開拓は映画化されているそうです。

淡路島は古代から平安時代、御食国として皇室や朝廷に食べ物を貢いだともされています。私は知りませんでしたが御食国にはそのような意味があったということが分かりました。

このように淡路島は古代から今までたくさんの歴史を築いています。そして今はたくさんの観光地ができ、本州・四国とつながったことで前よりたくさんの観光客が来るようになりました。島まつりでは観光客の人たちが楽しそうに踊っているところをよく見ます。パラセーリングなどもあり、たくさん遊び、楽しむことができますが、その観光地の歴史的背景を少しでも見てみる事によって見方が変わるし、さらに楽しむこともできると思います。私が住む洲本には歴史的な観光地がたくさんあります。実際に住んでいると行かないところもありますが、せっかく来てくれた観光客の方にはいろんな所に行って淡路島の魅力を知ってもらいたいです。